



北区議会議員

# 花見たかし

北区議会・立憲クラブ 発行

区議会レポート

Vol 58

災害に強い北区、「誰ひとり取り残されない避難」を目指して！

## 北区地域防災計画の改定について

地球温暖化に伴う気候変動による水害への頻発化・激甚化への対応や、北区のあらゆる自然災害に対処する地域防災計画は令和6年3月改定予定です。木密地域や低地部、崖線など北区の持つ特性を踏まえ、地域ごとの災害リスクの整理を行っており、また感染症対策や多様な視点を踏まえた避難所運営、分散避難等の対応を行っております。



### 地域防災計画改定の主な項目

#### ①災害対応のデジタル化の推進

庁内における情報共有・意思決定を高速化し、円滑な災害対応を実現するため、災害情報を一元管理できる新しい災害情報システム等を導入。



#### ②風水害対策の強化

区民へ周知する避難情報について、「避難勧告」を廃止して「避難指示」に一本化するなどの見直しを行う。また、北区独自の避難情報として、荒川氾濫が想定される場合に、体の不自由な方等の避難開始を発令する「要支援者避難開始」を設ける。北区における風水害への対応の流れについて、災害規模に応じて、

「A. 荒川の氾濫を想定した場合」と「B. 石神井川の氾濫・土砂災害を想定した場合」の2種類で見直し行う。

#### ③災害種別による避難対策・体制の明確化（風水害）

風水害時における避難行動を広く区民に啓発するため、①風水害時における個人の避難行動を時系列に整理した「マイ・タイムライン」の作成講座 ②各地域においてマイ・タイムラインを普及させる「マイ・タイムライン普及リーダー」の育成講座を開催。

#### ④地域防災力の向上

従前から行ってきた防災教育・訓練を一層充実させるとともに、都や近隣自治体等と合同で行う総合防災訓練など、大規模な訓練についても、引き続き実施していく。

【荒川氾濫が想定される場合の避難情報】	
警戒レベル	避難情報
1	早期注意情報
2	大雨・洪水・高潮注意報
—	要支援者避難開始
3	高齢者等避難
4	避難指示
5	緊急安全確保

## 新年度予算要望書を区長に提出

会派では令和6年度予算編成にあたり、区内各種団体とヒアリングを実施し、また多くの区民の方々から北区への意見、要望を伺いながら新年度予算要望書を作成しました。

大変多岐にわたる予算要望書になります、区民の命と生活を守るため、誰もが住みやすいと思える北区のために全力投球します。



## 東十条駅 下十条運転区について

京浜東北線の車両基地として機能していた東十条の下十条運転区は、2016年に廃止となりました。現在でも建物と留置線が残っており、留置線は廃止前と同様に車両の留置に使われています。

そこでJR東日本と地域代表、学識経験者等で構成されているガイドライン策定検討会において、十条跨線橋の架け替えや駅前広場整備、下十条運転区の利活用などを含む東十条駅南口周辺の整備について議論しています。令和7年3月にガイドライン（整備計画含む）を策定予定です。



## 特別養護老人ホーム入所調整方法を変更

特別養護老人ホーム入所待機者数および施設の空床率の減少を図るとともに、早急な入所を必要とする高齢者に適切な対応ができるよう、特別養護老人ホーム入所調整方法を変更します。変更の内容は入所調整機会を現行1年に2回実施していますが、令和6年2月の特別養護老人ホーム入所申込からは1年に3回の実施にします。

## コミュニティバス（浮間地域ルート）の運航計画

浮間地域のコミュニティバスについては国土交通省に事業認可申請を提出し、運行事業者と協定締結、北区ニュース掲載、ホームページ・SNS等での周知、バス停設置工事と続いています。その後、令和6年1月に地元説明会、2月の納車、3月に試験運行開始となります。運行ダイヤは20分間隔（1時間当たり3便）



## 最近の活動あれこれ



ふるさと北区区民まつり。たくさんの方で賑わいました。



青木愛参議員主催のインボイス、マイナ保険証の勉強会に参加。



国立印刷局王子工場を視察。新一万円札発行は来年7月です



消防団員として北区三消防団合同訓練に参加。



町会の防災訓練、いざという時のために日頃の訓練が大事ですね。



なでしこ小学校100周年記念式典・祝賀会に参加しました。



北区キンボール大会、年々レベルが上がっている気がします



北区花火会、1万発の花火が夜空を彩りました。

北区議会議員

〒114-0001 北区東十条1-9-1-101

花見たかし事務所

[TEL] 5902-0873

[FAX] 5902-0875